

【専門基礎分野】

科目名	解剖生理学Ⅳ (腎・泌尿器、生殖器)	講師名	岡山医療センター医師 A (12)	学 年	1	履 修 期	第1学期
単 位	1 単位		岡山医療センター医師 B (8)				
時間数	30 時間		岡山医療センター医師 C (10)				
授業概要	<p>身体の構造と機能を系統的に理解し、また、生命維持のメカニズムに関連した生理機能と構造との関連性を学ぶ。</p>						
授業科目目標	<p>1. 腎、泌尿器、生殖器のしくみと機能について理解できる。</p>						
授業計画	<p>1～6回：腎・泌尿器系 1) 腎臓の構造と機能 2) 尿生成のメカニズム、クリアランスと糸球体濾過量 3) 腎臓から分泌される生理活性物質 4) 体液の調節 5) 電解質の異常</p> <p>7～9回：泌尿器系 1) 排尿路の構造 2) 尿の貯蔵と排尿、尿・排尿の異常</p> <p>10回：男性生殖器系 1) 男性生殖器の構造と生殖機能</p> <p>11～14回：女性生殖器系 1) 女性生殖器の構造と生殖機能 2) 月経周期 3) 受精と胎児の発生 4) 成長と老化</p> <p>15回：まとめ 1H 終了試験 1H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	1. 系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能[1] 解剖生理学, 医学書院.						
参考書	1. 美田誠二：からだのしくみが目で見てわかる 得意になる解剖生理, 照林社.						
学生へのメッセージ	<p>人々の生活を支える看護を実践するためには、人体の知識が不可欠です。看護学生にとって人体の構造と機能を理解する上で、解剖学・生理学の学習は大変重要です。日々の予習、復習をしっかりとって講義に臨んでください。</p>						